

COSMIC PRINCESS ◉ KAGUYA!

Though the rushing

stream is torn apart

By the rocks/in its path

われても来に

iroha × yachiyo

Just like the waterfall's split flow,

R18
for ADULT

I believe with all my heart

That act will eventually be joined as one.

IROHA × YACHIYO

⊘ 禁 止 事 項 ⊘



無断転載
複製・複写



アップロード
Web投稿



動画サイト
での紹介



転売行為



関係者への
閲覧・譲渡



AIへの
学習行為

- ・ 無断転載・複製複写・動画サイトでの紹介
(SNSへのアップロード、コピー、動画サイトでの読み上げ等)
- ・ ネットオークション・フリマサイトへの転売行為
(ヤフオク、メルカリ、ラクマ等/フリマサイト・アプリも含む)
- ・ 生成AIへの学習行為

⊘ The following regarding this book is prohibited: ⊘
reprinting, Unauthorized reproduction, Upload to SNS and video sharing services,
Listing on online auctions and marketplaces (eBay, Carousel, Pinkoi, Taobao, etc.)
Allowing AI to perform actions such as learning

OK!

内容が判別出来ないようにし自治体の定めに従い破棄

※注意※

本作は、非公式の二次創作同人誌です。

個人が楽しむ目的で制作しており、公式および関係者様とは一切関係ありません。

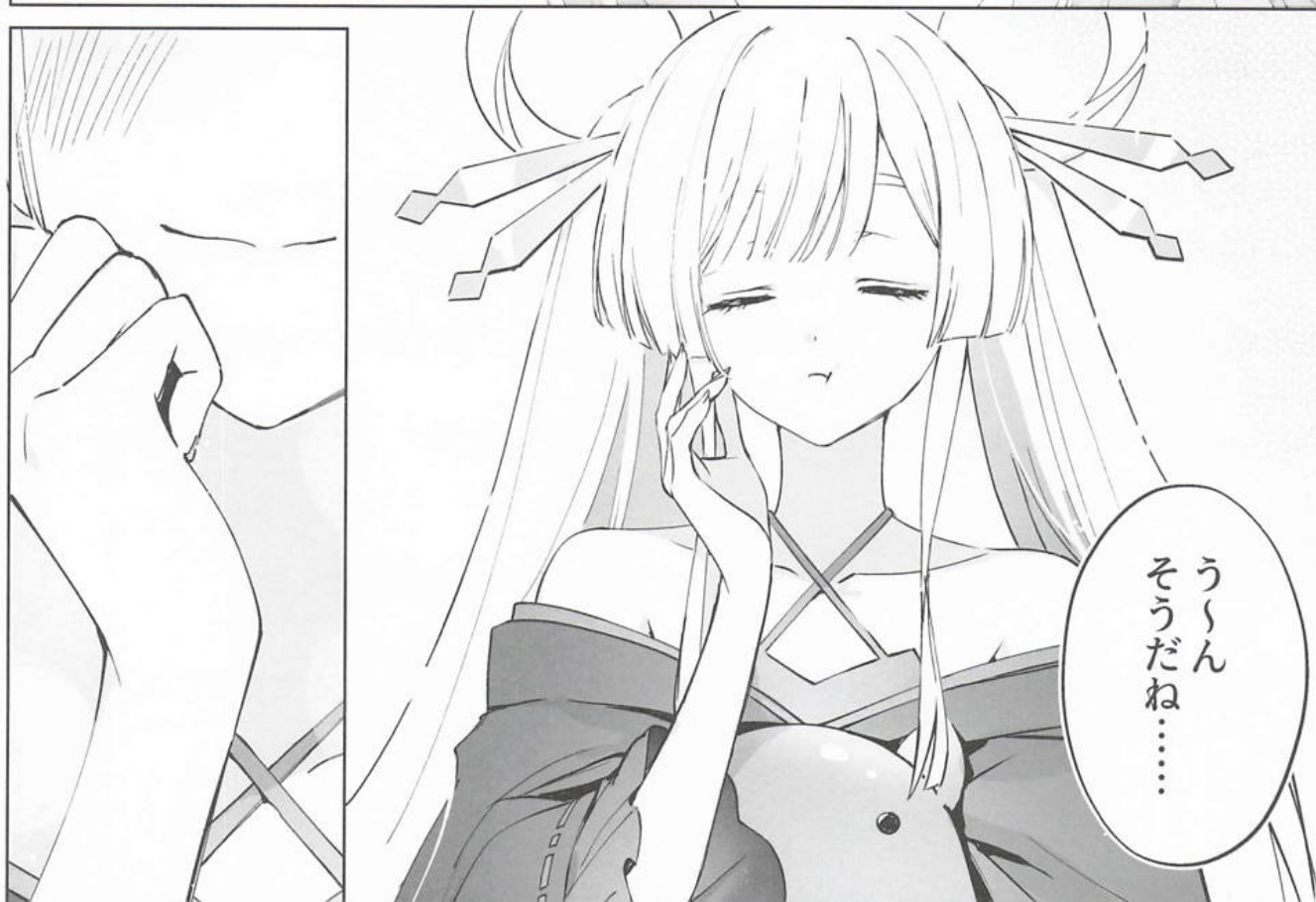
以下の要素が含まれますので、苦手な方は閲覧をお控えください。

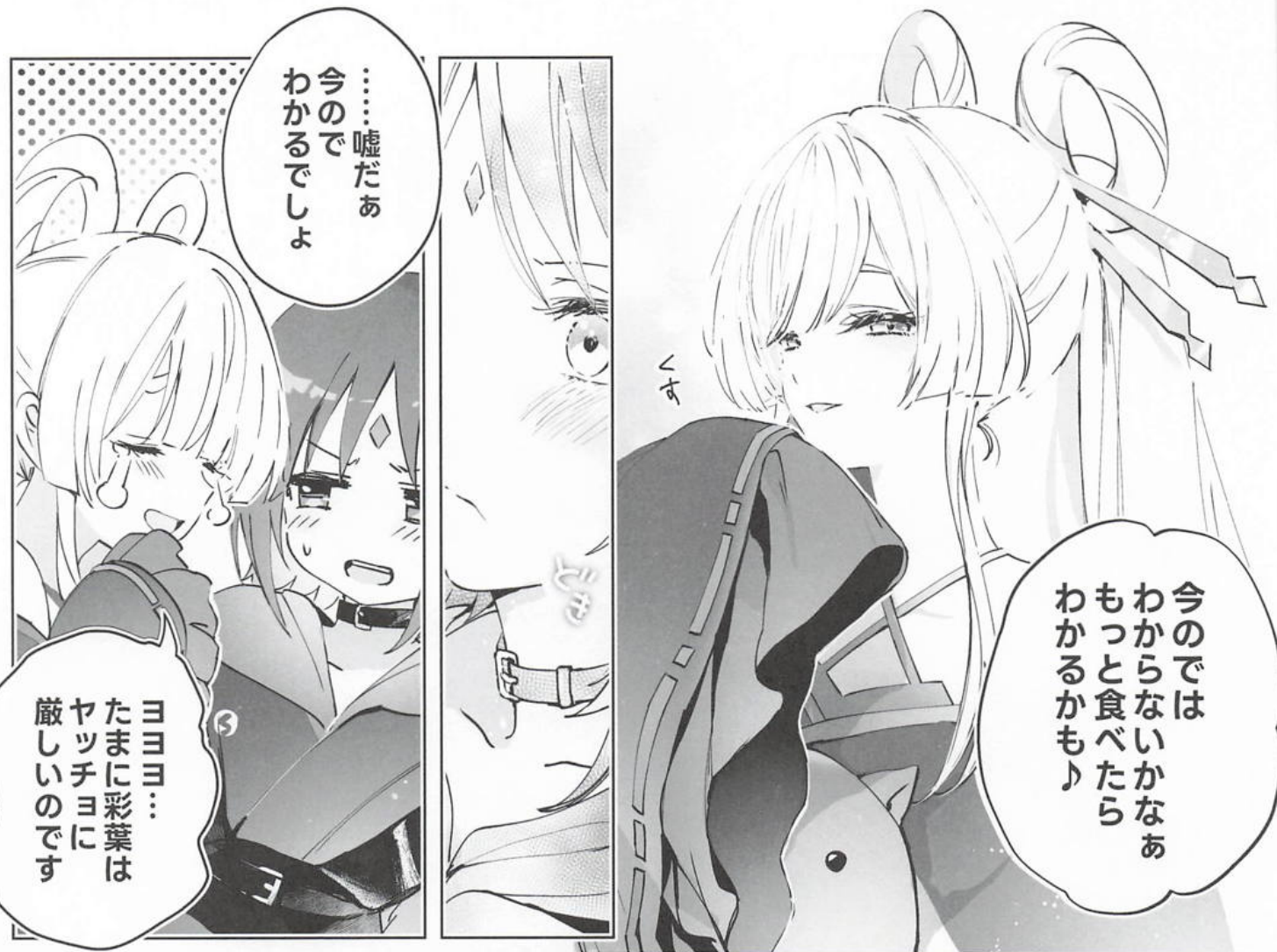
- ・映画本編では描かれなかった、とある場面からエンディングに至るまでの出来事の勝手な補完
- ・彩葉とヤチヨが致している性的描写(R-18)
- ・独自の解釈や捏造による、公式設定からの逸脱およびキャラ崩壊

また、作者(るべ)の独自設定を、

公式の事実のようにSNS等で広めること(公式との混同)は固くお断りいたします。

以上の内容をご理解いただき、お約束を守れる方のみページをめくってください。







……味、
したよ

甘くて、少し
酸っぱくて、
そして……



待って！



……そっか

ツクヨミでの
五感実装の研究は進み、
着々と成果を上げていた

神々だけではなく
私も様々なことを
感じられるようになった



冷たい
はずなのに、
なぜかほんのり
温かく感じたの

神々にとって、
五感実装は
ただ娯楽が増えただけの
ことかもしれない

だけど私は、これが
失ったものを取り戻し
彩葉に近づくための
旅路だと信じている

素直に答えて
くれたから
ご褒美

あげるね

ふふっ、
甘い

—そして
私たちは、
私たち以外
立ち寄れない
この場所で

神々は
決してできない
ズル^{戯れ}をして、
この旅路の
寂しさを紛らわす

（はあ）



はは

ツクヨミで
初めてパフェ
食べた時のこと、
覚えてる？

味しないって
怒ってたからさ
……一番最初に
味わってもらうなら
これだと思った



楽しみ……！



次は一緒に
パンケーキ
食べようね
……現実で



ギョミ

彩葉と再び
一緒になれた時から
泣きそうになる程
毎日幸せで

きっとこの先
もっともっと
ハッピー^{彩葉}エンドに近づく

私たちは、
私たちの手と足で
私たちの
ハッピーエンドに
辿り着く

そう、
きっと全て
順調に進む

—その時までは、
そう思っていた

彩葉？



彩葉、そんな
かお
表情しないで

私は
大丈夫だから

—ああ

彩葉の涙、
拭いてあげたかったなあ

—ごめんね
彩葉

……原因に
ついては
今究明中だよ

データ上では
まだ特定できて
いないけどきつと
どこかに見落しが
あるんだと思う



「多分、
彩葉はもう
気づいている」



かぐやと違って、
月見ヤチヨは
現実に存在した
ことがない

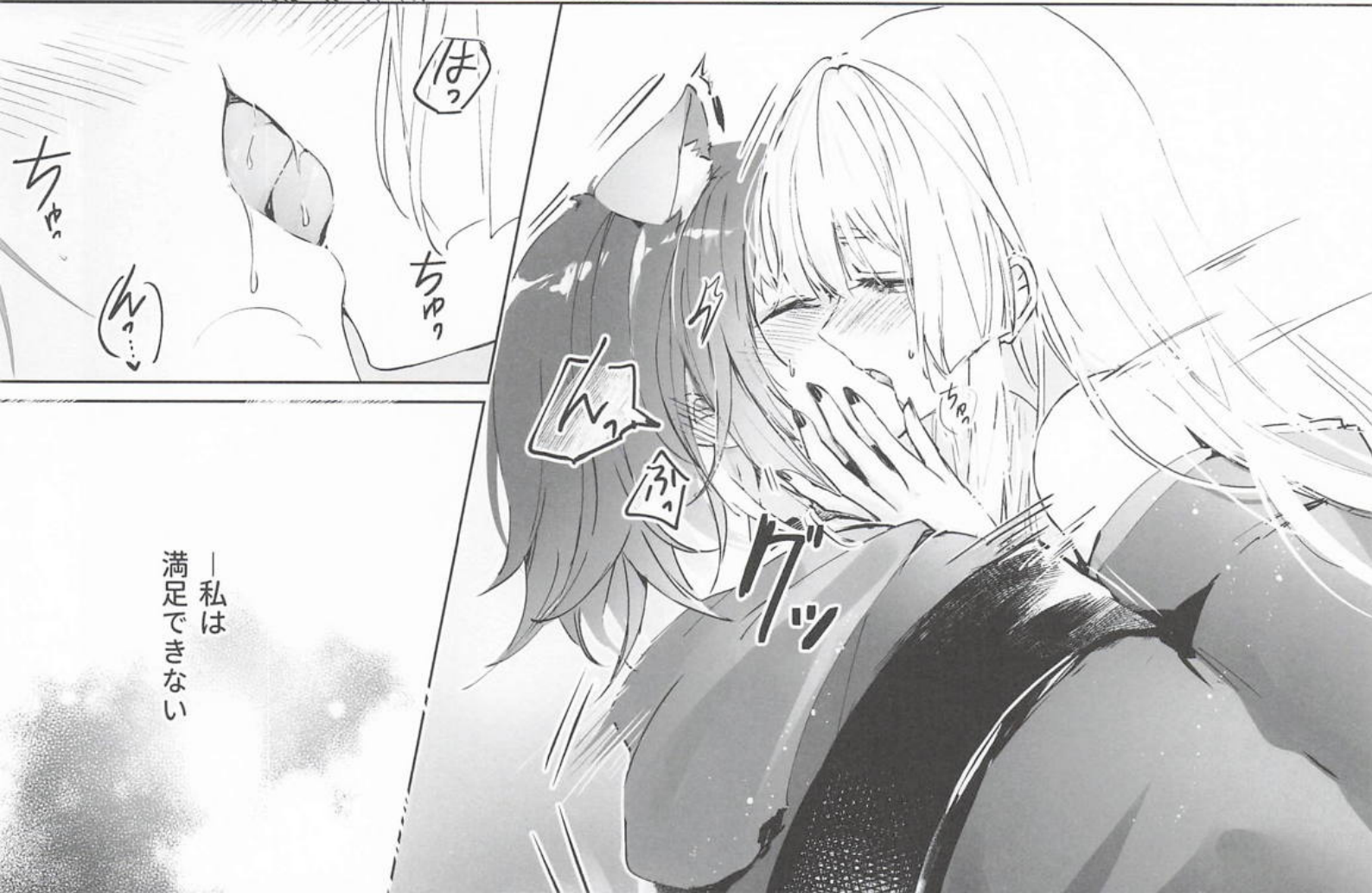
八千年の年月は
かつての私を
すり減らすのに
十分すぎる時間だった

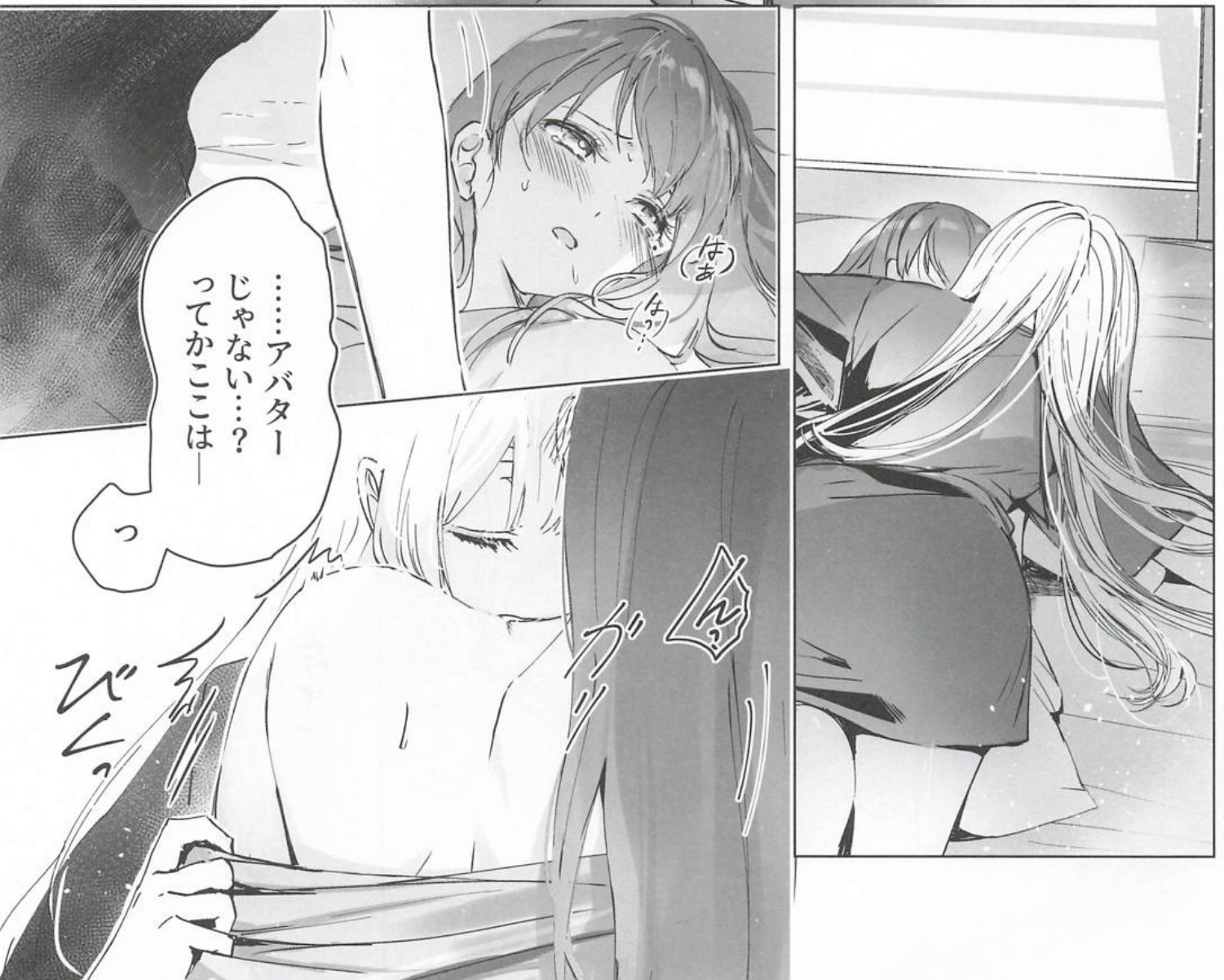
私^{かぐや}ではなくなった
私^{ヤチヨ}が、現実から
突き放されただけ

……彩葉は
その事実をあえて
言わないように
している



……本当、
彩葉は
優しいなあ







はっ

あの頃から
八千年間ずっと

彩葉の表情、声、
肌の感触、体温
—全部、ぜんぶ
欲しかった



ツ
ヤチ、ヨ...



いくら痕を
つけたって、
現実の彩葉には
なにも残らない

あの頃の姿を
映し出しても、
もう、
戻れないのに

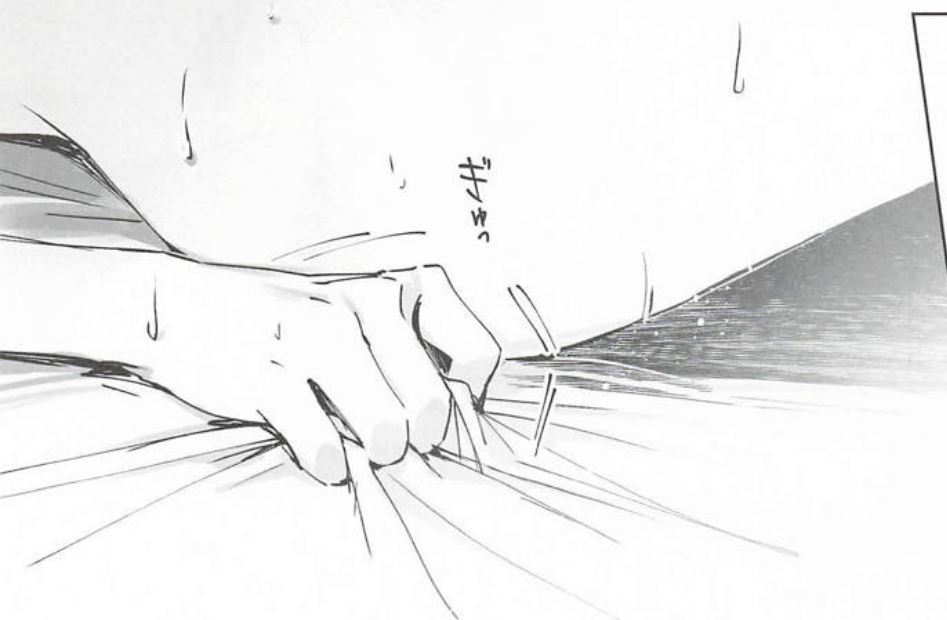




そんなの、
わかっている



それでも
止められない

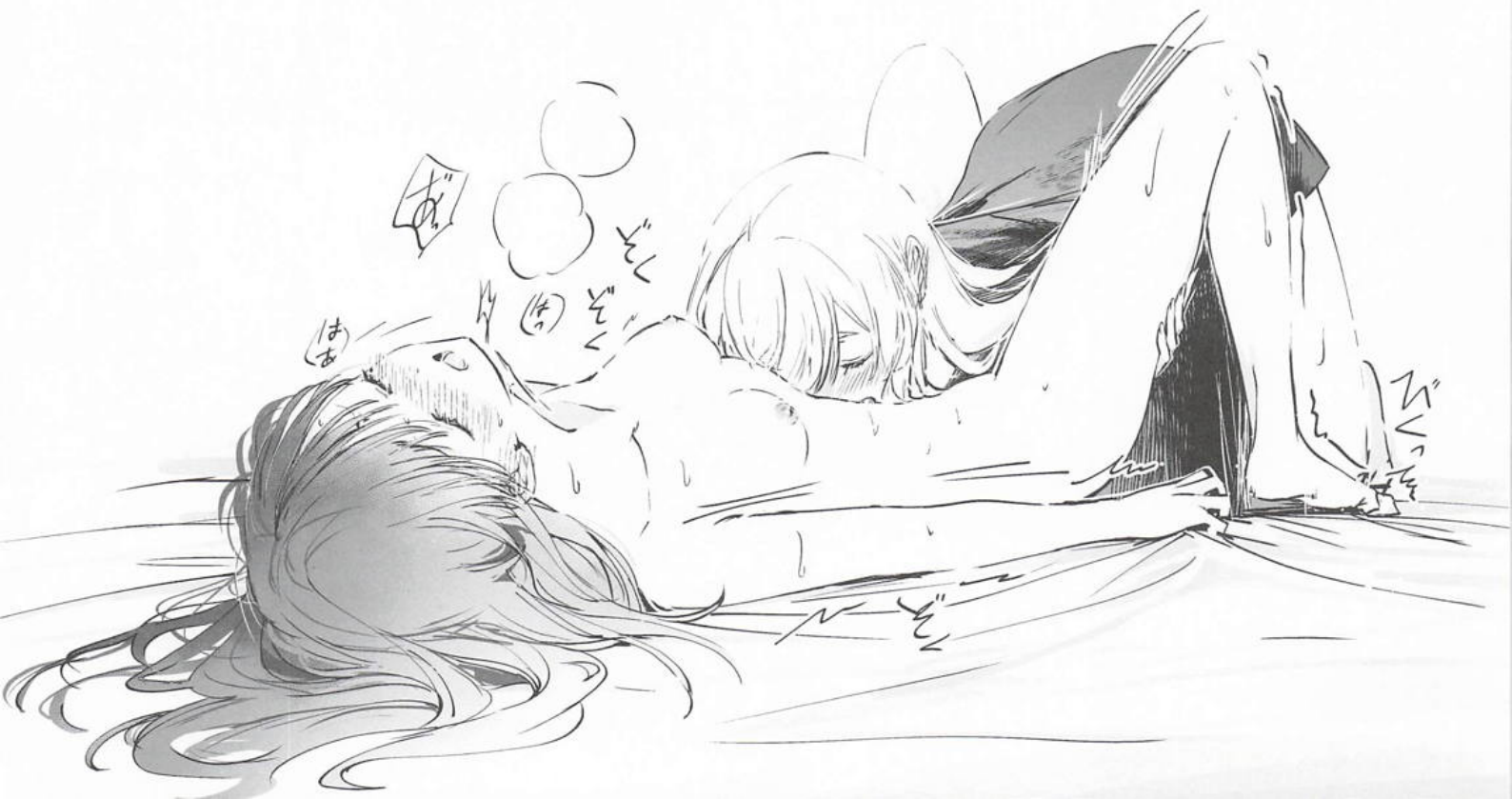




どうしてこうなって
しまったんだろう



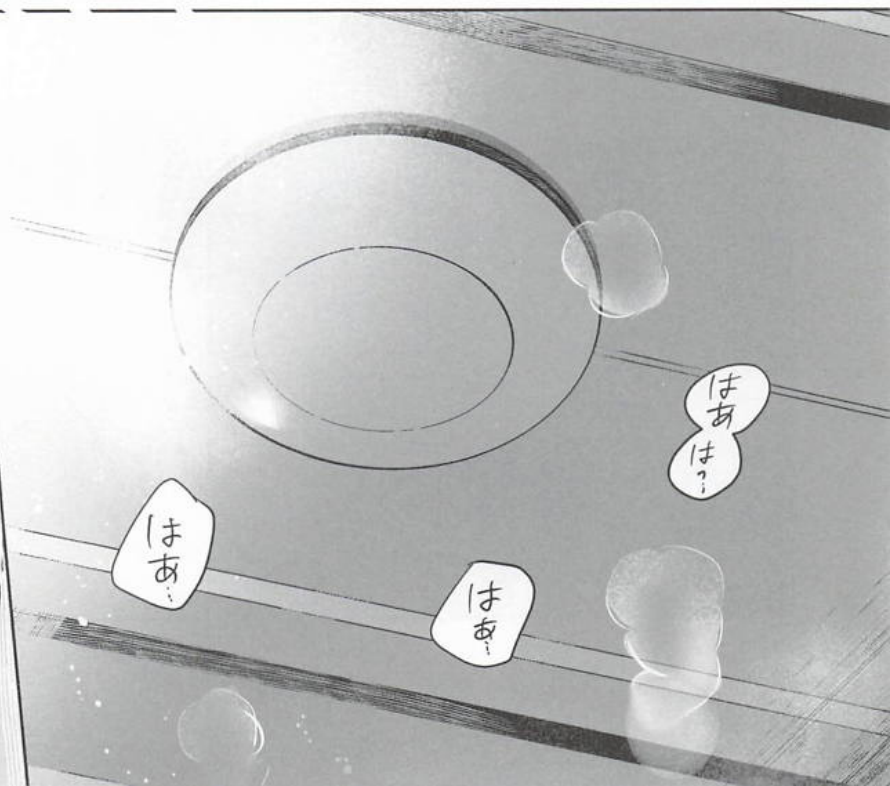
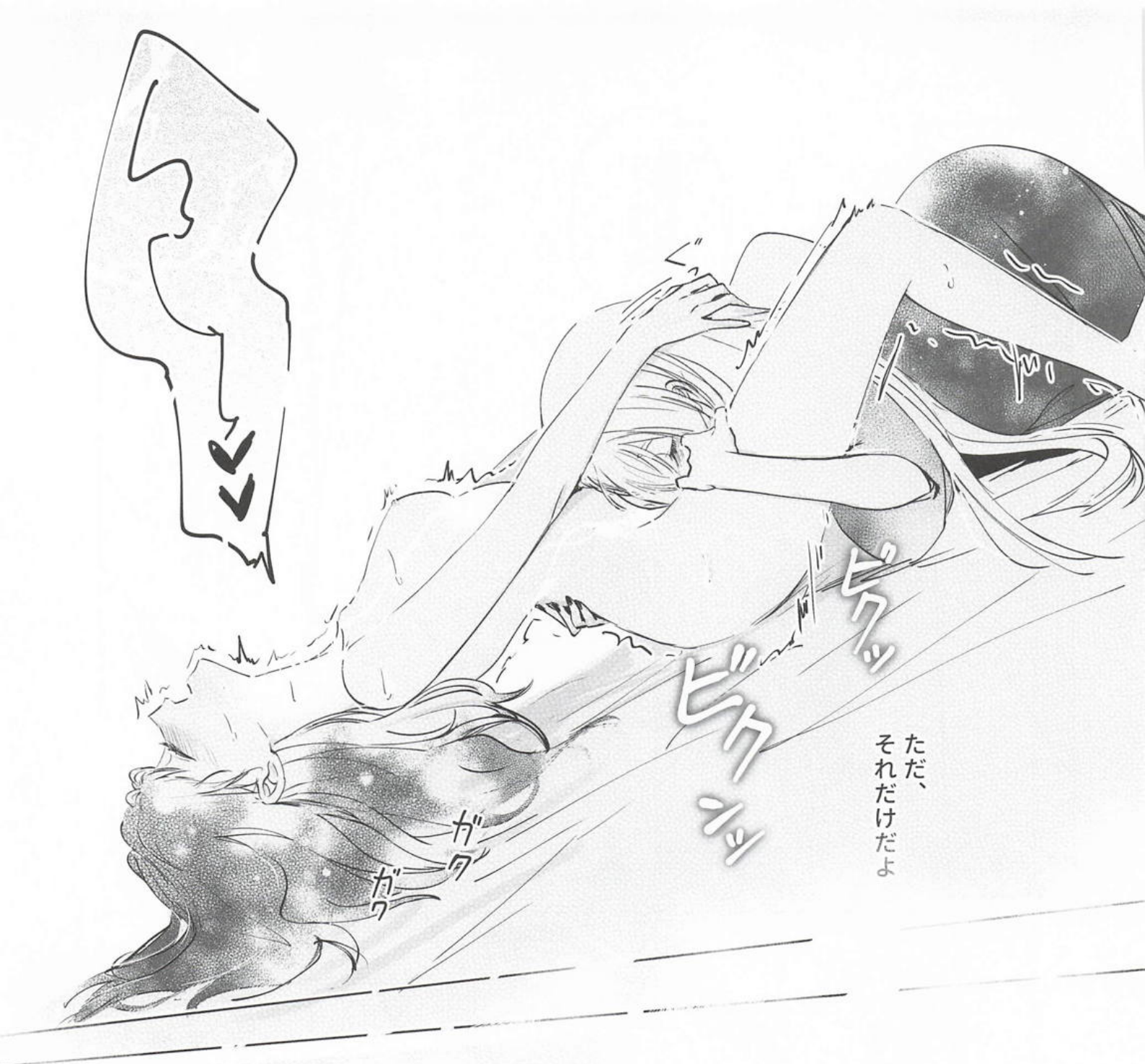
私が
欲張りだから？
間違えたから？







彩葉が欲しい





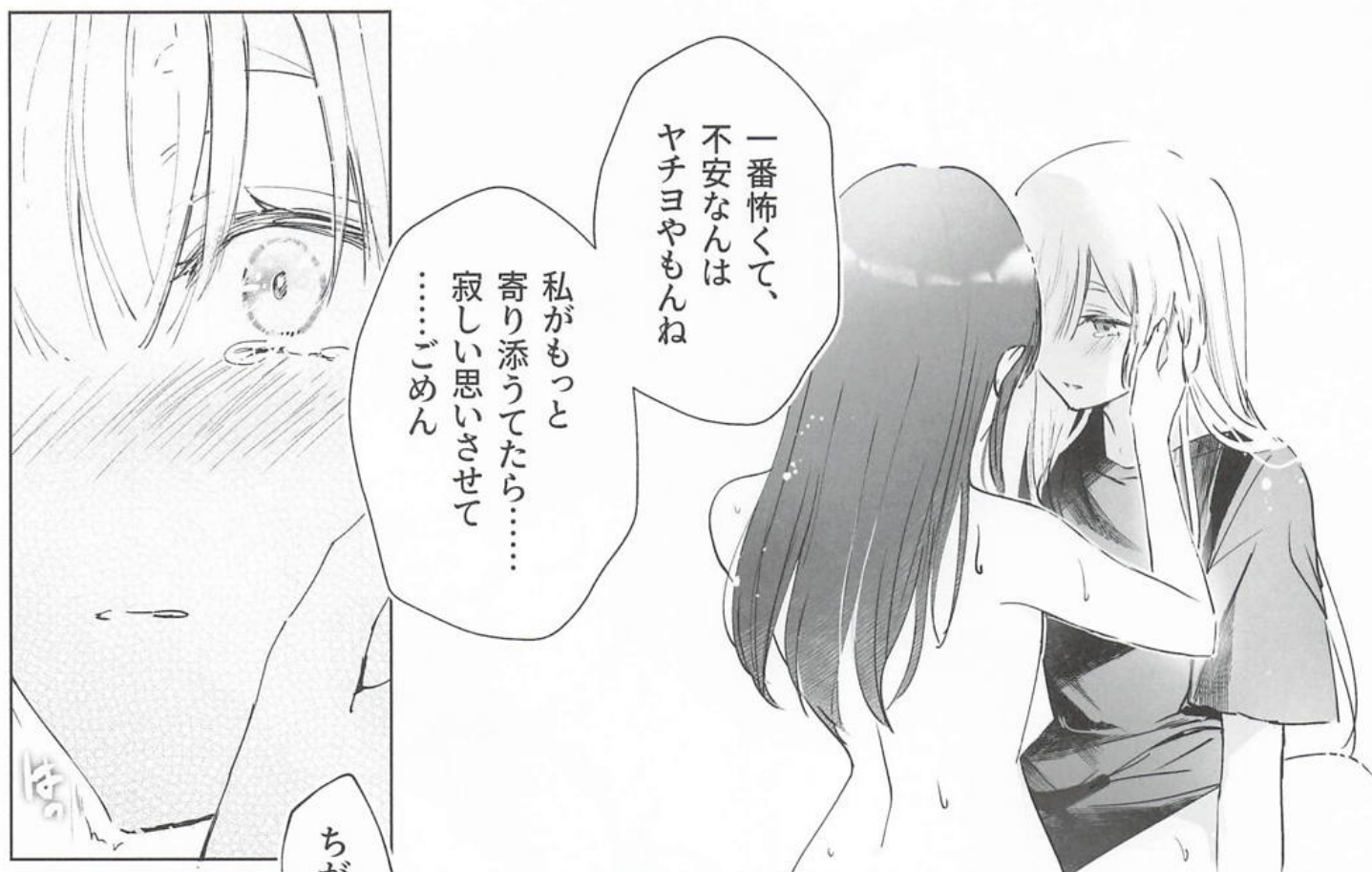
……ヤチヨ、
震えとる

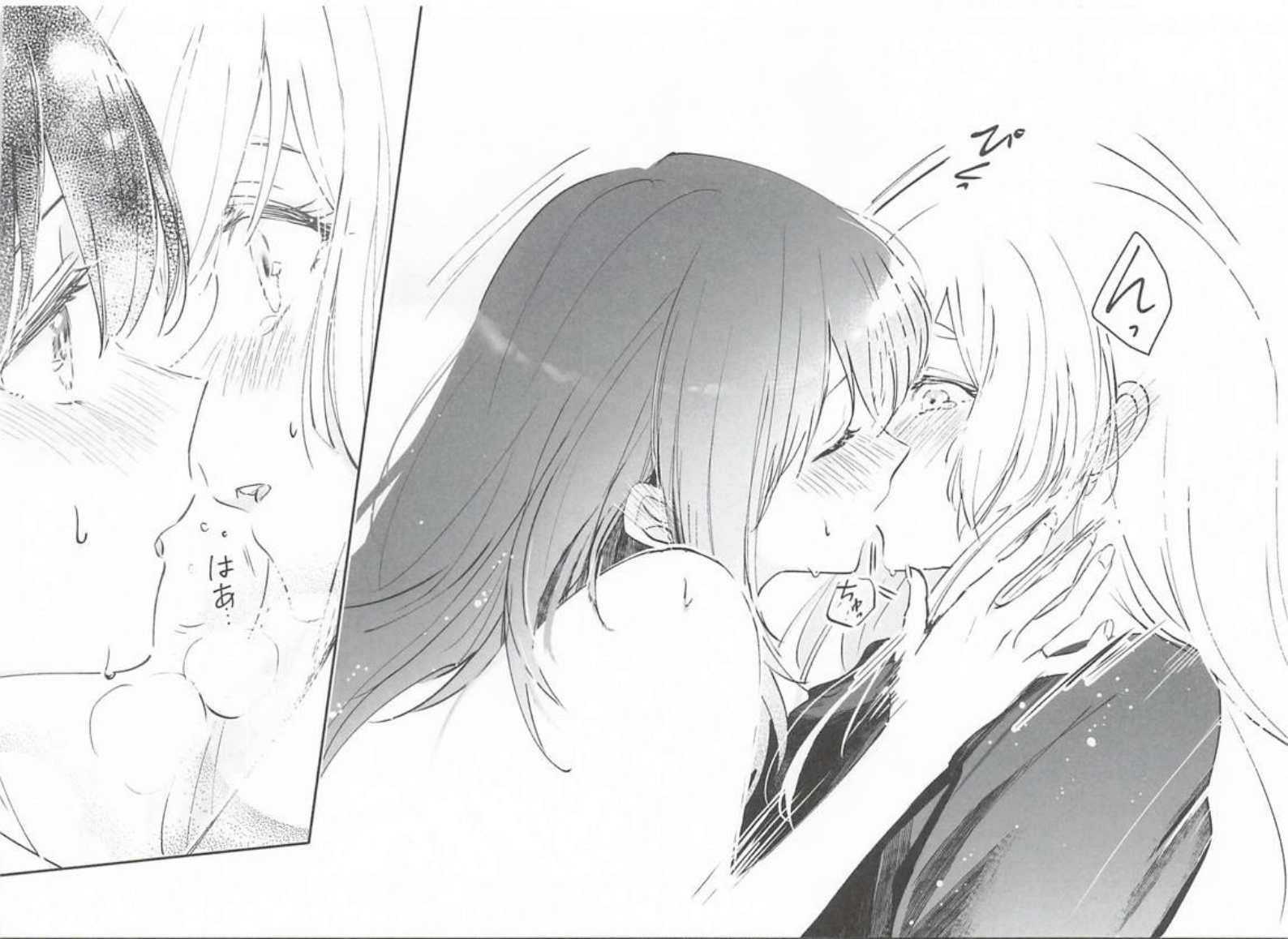


うまいこと
隠せてる
思ってたん？



言うたやろ？
かぐや
ヤチヨのことは
全部わかるって





……YC型ボディが
適合しなかったのは

決して
ヤチヨのせい
ではないよ



だから……

私が大好きな、
私のヤチヨのことを
否定しないで

——ああ、
あの頃のままだ

まっすぐに
透き通った、
綺麗な目

私の大好きな、
彩葉の表情





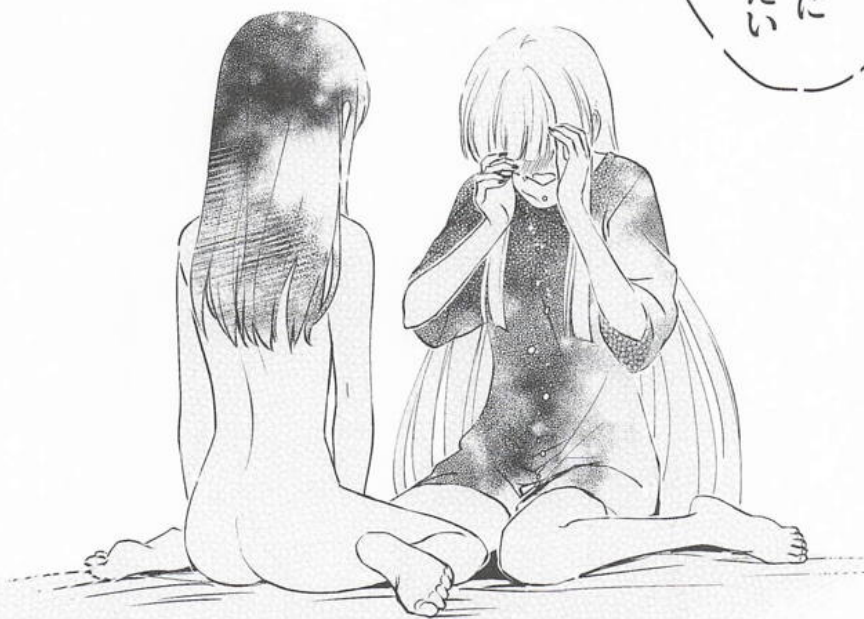
うっ

つく

うっ、
楽しく遊んで、
ごはん作って

……っ、同じ
布団で眠って……

……っ、私、
あの頃……みたいに
彩葉と一緒に、いたい



彩葉が生きている
世界で、彩葉と
触れ合い、たい……っ



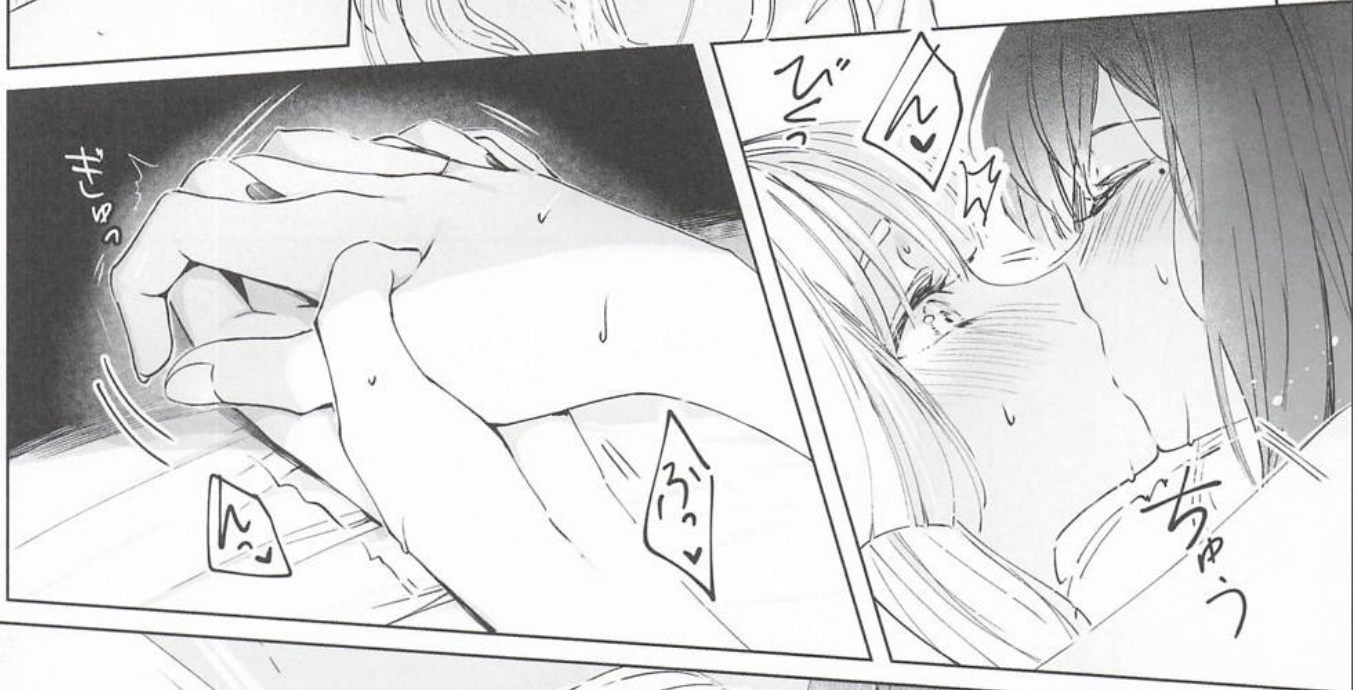
ただ、っ……
つく、ただ……ほんの
それだけ、なのに



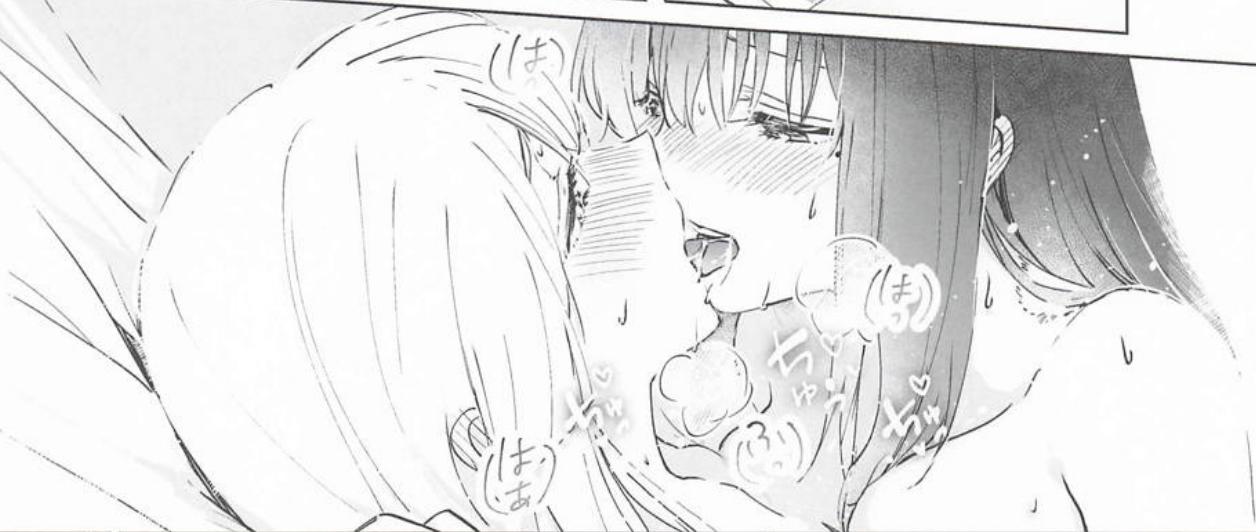


はい





八千年経っても、
この想いだけは
色褪せなかった





彩葉……♡

はあ……♡

はあ……♡

はあ……♡

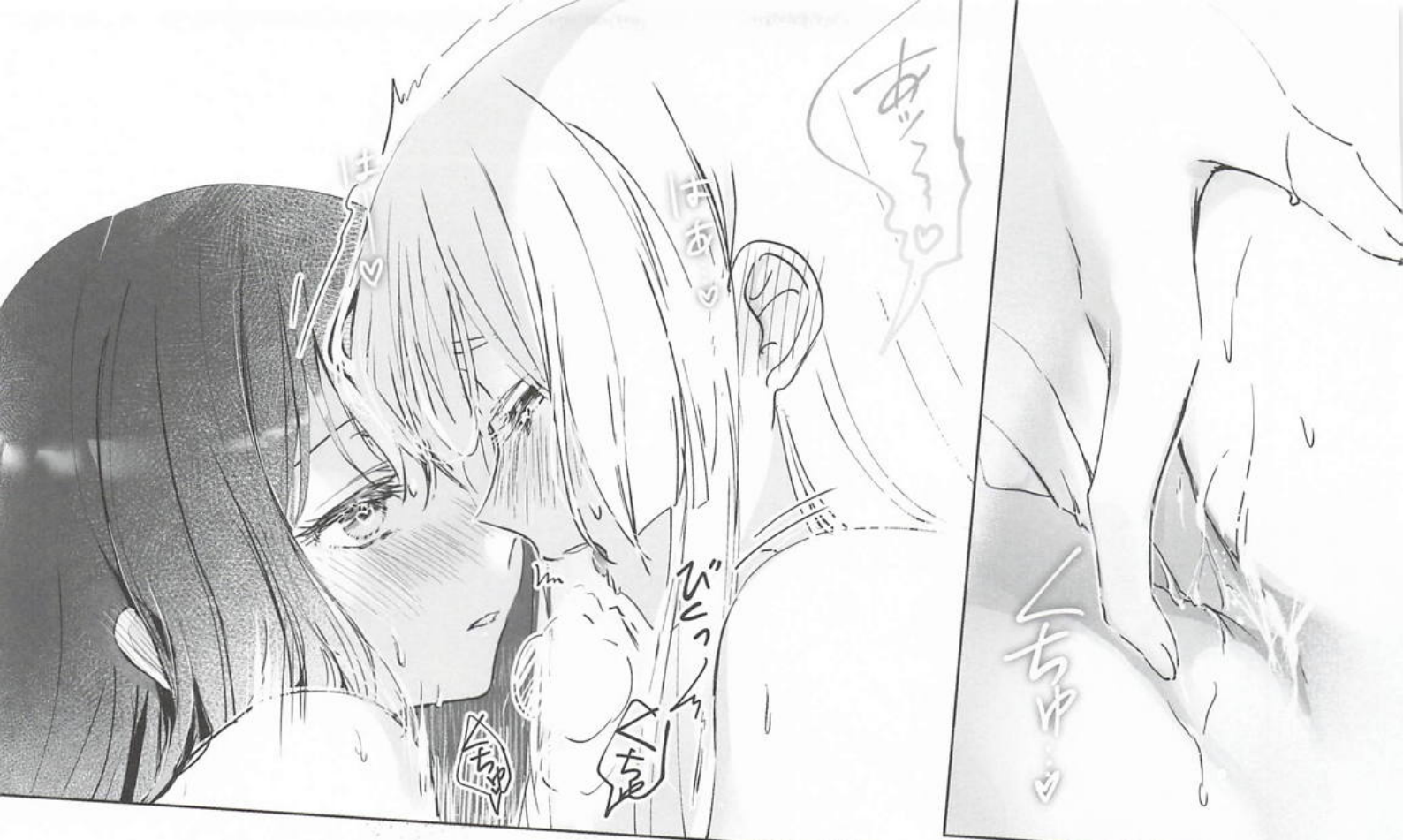
はあ……♡

はあ……♡

ぬち……♡

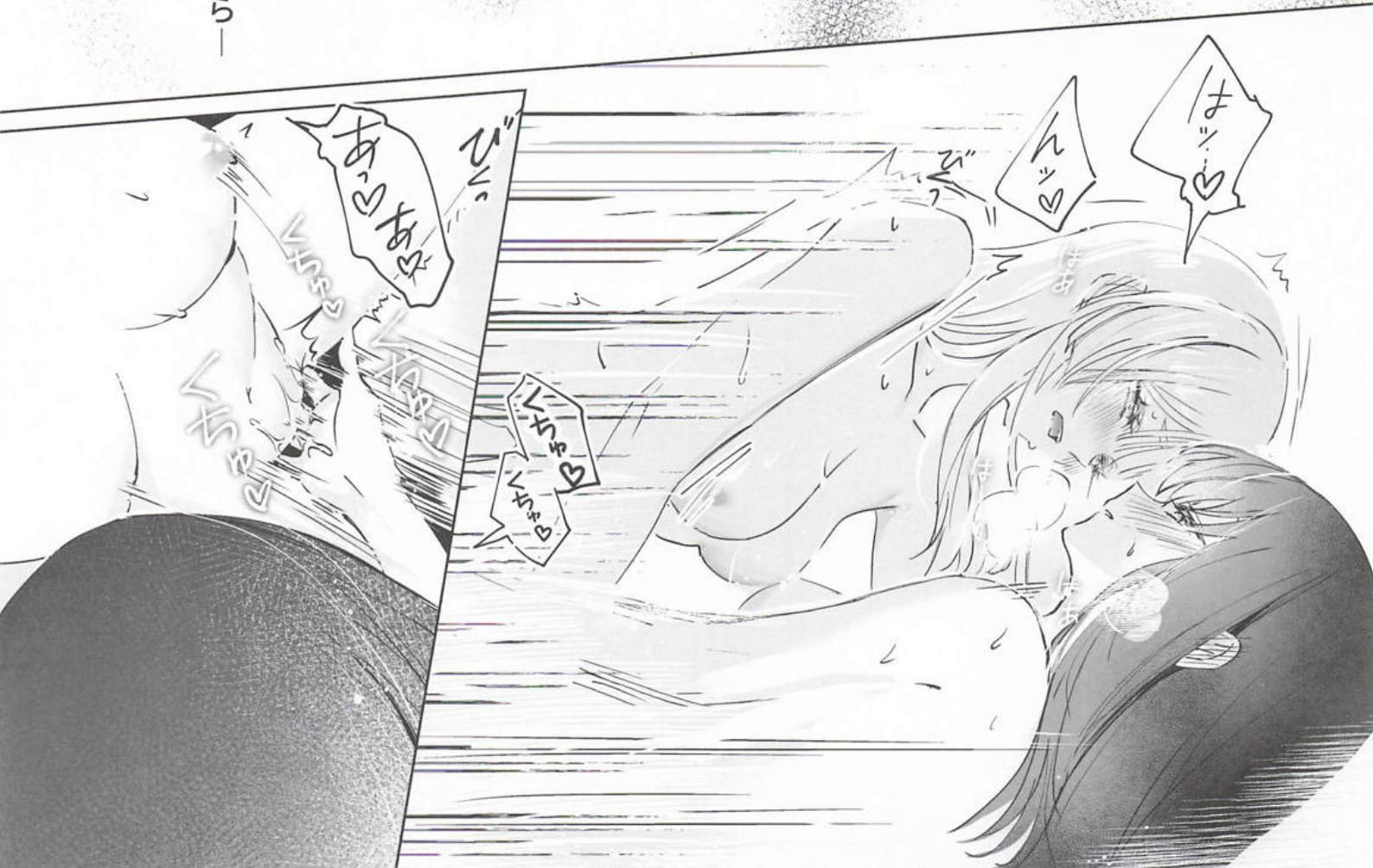
はあ……♡

はあ……♡



きっとその想いが
あったからこそ、
私は私でいられた

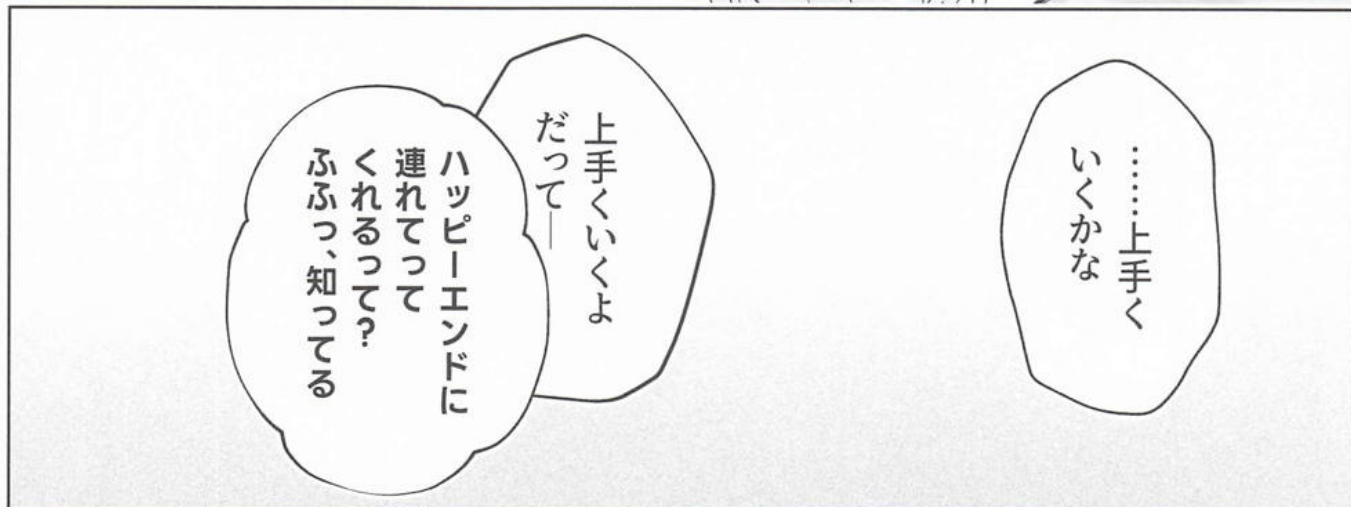
そう、
私の世界は
ずっと前から――





彩葉
あなたで
彩られている





そーだよ
すべてこの
酒寄所長に
おまかせあれ

まかせちゃおう

ひはは

レ
メ
ー
ク

ぎゅ

——私は、
これからも
彩葉と一緒に
この先の旅路を
進んでいく

グッ



おはよ!
調子はどう?



最高!

——たどり着く先はきっと、ハッピーエンドだ

珍しく表紙のラフが残っていました!普段はラフを保存せず一気に仕上げてしまうのですが、今回は初めて表紙デザインを依頼したため、デザイナーさんへの相談用として描いたものです。こうして見ると完成版とは少し違いますが、全体の印象はそのままですね。



マシュマロ▶
感想やメッセージなどお気軽に送ってもらえたら嬉しいです!



あとがき 蛇足〜!

ここまで読んでいただき、ありがとうございます。

前回と同じく、一オタクの欲望とエゴの塊になってしまいましたね。

ツクヨミの五感実現が先なら絶対ツクヨミで致すでしょう!

さらにYC型が適合しなかったなら、ヤチヨ(かぐや)は内心すごく落ち込んでたに違いない!!…というオタクの勝手な妄想から生まれた話です。

あと、かぐやであることを打ち明けた後からヤチヨの口調が、普段と違う、子供っぽくてかぐやらしい部分が出るんですよね。

だから二人きりの時は、今後どんどんそうなっていくだろうなーと思いました。もし口調に違和感を覚えた方がいらっしやいましたらすみません。

常々ヤチヨを泣かせたいという願望もあって思いっきり泣かせました。

…彼女、うるうるしたり一筋の涙が頬を伝うようなことはあっても、

ヤチヨの姿で声を震わせて大泣きするシーンはあまり描かれていなくて。

じゃあ泣かすか!!……という単純な考えからです。いいでしょ。私は楽しかったですよ。

とにかく!私の妄想話はここで終わりですが、この先は皆さんご存知の展開に繋がっていきます(とあるシーンと同じですが、セリフは少し替えています)

約束された勝利のハッピーエンドです。やったね。

本作の執筆中は、超かぐや姫!サントラの

「満ちる月のセレナーデ〜八千年の旅」→「たいせつなひと」→「かぐやと彩葉」

の順番でリピートして聴いていました。よろしければ皆さんも是非試してみてください。

次回はもっと明るい感じのいろかぐヤチ3Pとか…

もしくは、夏祭りの帰りに実はこういうのあったんだろ〜?の漫画とか描きたいです…!

そうだ。今後についてもちらっとお話をさせていただきますが、

現在のガイドラインが今年までの適用とのことで

おそらく同人誌を出すのは今年までじゃないかなと思います。

なので、できる限り描きたいものは今のうちに描いておきます!

それではまた、機会があればお会いしましょう!

2026.06.07 るべ

・原稿校正:Kちゃん、木乃酢さん / ・京都弁監修:あまとうさん、立之華フルトリさん
ご協力いただきありがとうございました!

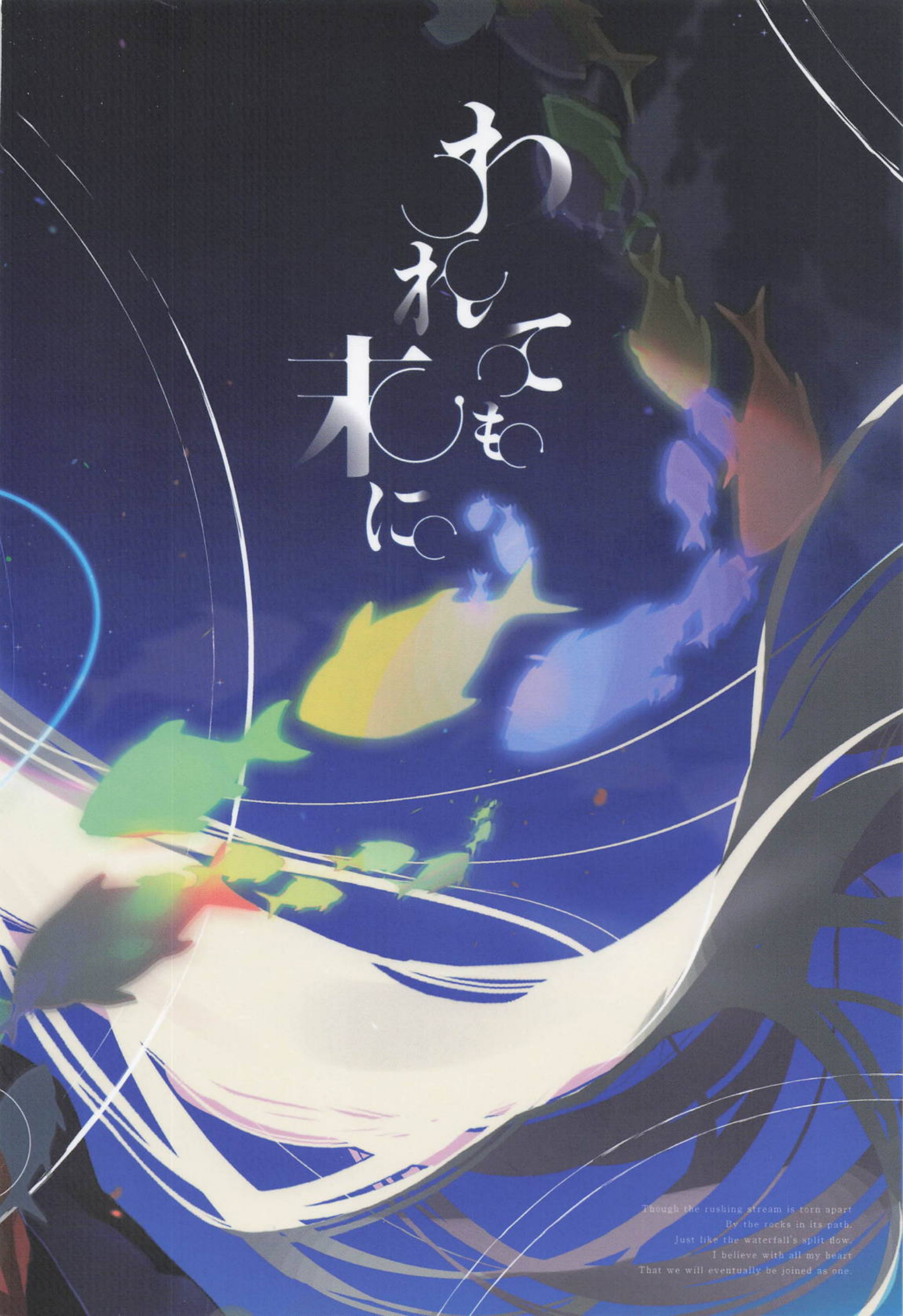
われても末に

発行：umaura. / 発行日：2026年6月7日 / 印刷：栄光
連絡先：346ura@gmail.com/ X, instagram, Bluesky @umaaurad5

表紙デザイン：あきちやずけ様



この作品は成人向けです。18歳未満の方の購入、観覧はできません。
個人で楽しむための二次創作であり、原作とは関係ありません。
本文の無断転載・複製・WEBへのアップロードを固く禁じます。
同人活動をご存じない方や公式の目に触れる可能性のある
オークション・フリマアプリなどへの出品は禁止します。
処分する際は中身がわからない状態にいただいた上で
可燃ゴミとして廃棄してください。

An abstract, artistic illustration of a waterfall and flowing water. The scene is dominated by deep blues and purples, with bright, glowing areas of yellow, green, and red representing the water's movement and reflections. White, flowing lines suggest the path of the water, while dark, jagged shapes represent rocks. The overall mood is serene yet dynamic, capturing the essence of a natural water feature in a stylized, almost ethereal manner.

われども 木にも に

Though the rushing stream is torn apart
By the rocks in its path,
Just like the waterfall's split flow,
I believe with all my heart
That we will eventually be joined as one.